

外観



公衆トイレは、イベント等も開催される中心広場（ロータリー）に面する。周辺の商業施設など、新しいまちの景観との調和を図りながら、シンボル性を持った存在感のある外観デザイン。

トイレ入口



広場と一体感を感じさせるアプローチ。広く、開放的な印象とともに、段差もなく安全・安心のユニバーサルデザインを実現している。

女性トイレ 大便器ブース



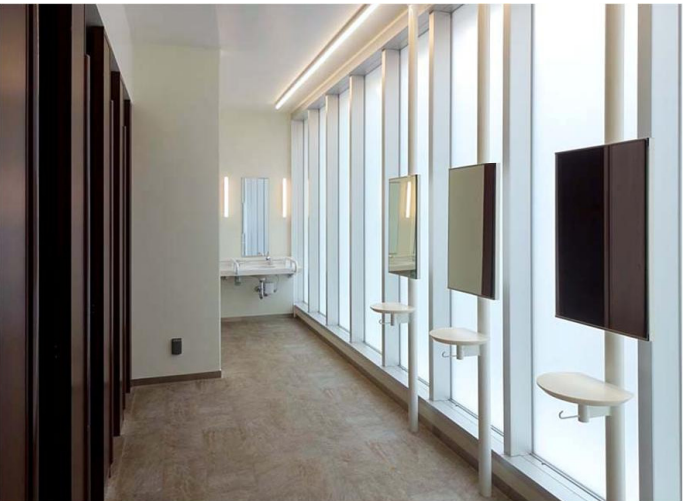
イベント開催時の混雑を考慮し、器具数を多めに設置。すべてのブースにウォシュレットを設置。省エネのため大便器は4.8L洗浄で連続使用可能なフラッシュタンク式とし、発電タイプのエコリモコンを採用。

外観（夜景）



日が落ちると、ガラス部から照明が際立ち、「まちの照明」となるような、安心感のある明るさを与えてくれる。照明は省エネ対策としてLED照明を採用している。

女性トイレ 全体



女性から敬遠されることのない、安全性・快適性の高い公衆トイレを目指した。内装は上質感のあるモダンな空間。パウダーコーナーを設け、棚やフックにも工夫を凝らした。

女性トイレ ひろびろブース



「みんなが使えるトイレ」にふさわしく、男女トイレ共にお子様連れに配慮して、ベビーカーごと入れるひろびろブースを設置。ベビーシートを完備した。

男性トイレ 洗面コーナー



洗面は、アンダーボウルカウンター。自然ときれいに使用したくなるような上質感を持たせた。水石けんと自動水栓、クリーンドライを完備。省エネのため、自動水栓は自己発電タイプを採用。

多機能トイレ



3300mm×2480mmの広い空間を確保した多機能トイレ。さまざまな身体状況の方に配慮して、オストメイト対応トイレバックや収納式多目的シートを設置。親子で一緒に利用できるよう、幼児用大便器も設置。

建築概要

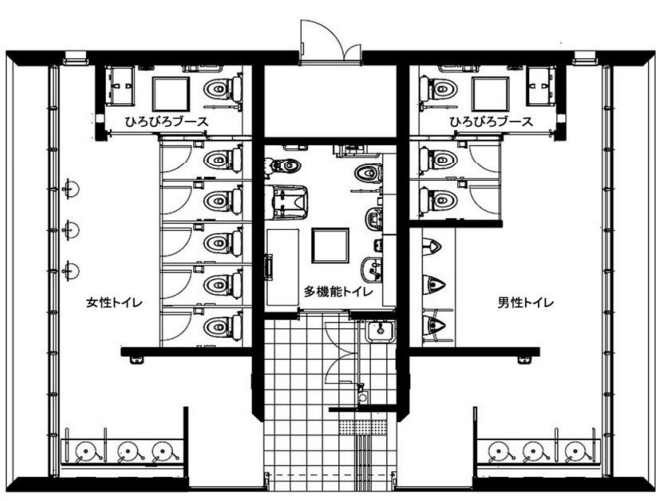
名 称	海老名駅西口公衆トイレ
所 在 地	神奈川県海老名市扇町
施 主	海老名市
設 計	株式会社小林建築事務所
施 工	鹿島建設株式会社
竣 工 年 月	2015年11月

男性トイレ 小便器コーナー



床の清掃性や節水性に優れた壁掛式の自動洗浄小便器を採用。お子様連れに配慮し、幼児用小便器を1ヶ所設置している。

トイレ図面



防災対策として、男女トイレのひろびろブースと多機能トイレ内の3ヶ所にマンホールを設置。災害時にはマンホールを開き、マンホールトイレを設置できるよう備えている。

水まわりの特長

＜施設の概要＞

海老名駅西口公衆トイレは、海老名駅東西一体のまちづくりと、海老名市の新しい顔として良好な環境の市街地を形成する海老名駅西口土地区画整理事業の一環として計画された。単なるトイレ単独の提供ではなく、周辺を含めたまちなみづくりの中で、中心広場、プロムナードなどとともに公園施設と位置づけ、シンボル性を持った「新しいまちのみんなが使えるトイレ」として完成した。トイレの利用時間は早朝5:00～深夜2:00（終電の時間）とし、時間外は入口のシャッターが閉まる。

＜トイレの特長＞

女性にも、敬遠されることのない快適なトイレを目指し、これまでの公衆トイレのイメージを一新。ガラスを多く取り入れた外観は明るく、清潔感と安心感がある。特に女性トイレは、身だしなみ配慮として、棚やフックを備えたパウダーコーナーを設置。中心広場で開催されるイベント時にも対応できるよう器具数を確保。また、お子様連れ配慮として、男女トイレともに、ベビーカーごと入れる広い大便器ブースを設置し、ベビーシートを備えている。大便器は、コンパクトで節水性の高いパブリックコンパクト便器フラッシュタンク式を採用し、すべてにウォシュレットを設置している。防災対策として、トイレ内の3ヶ所にマンホールトイレが設置できるよう備えている。